

基本方針

組織進化実践会議
副議長 遠藤 豪

会員数は年々、減少傾向にあります。会員数の減少は組織の原動力の低下につながる大きな問題であります。その要因としては、我々の取り組む運動の魅力が発信不足であることであり、青年会議所運動を広げるためにも多くの人財が不可欠です。また、人と人との関わりが希薄化していることで地域への関心も少なくなっている現在、地域のより良い未来のためにも選択できる環境と未来に希望を持てるまちづくりひとづくり運動が必要です。

まずは、効果的に会員拡大を行うために、昨年度まで蓄えられた入会候補者の情報を引き継ぐとともに、情報収集、周知を徹底することで、会員拡大活動をすることのできる体制を速やかに確立します。そして、年齢やアプローチ回数を記載するなどの知恵と工夫を凝らした拡大リストを作成し、各委員会へ赴き共有することで、全員拡大へのフォローをいたします。また、寒河江青年会議所の理念を理解し共に運動を行う仲間を増やすため、会議体が先頭に立ち、会員全員に常に拡大を意識させ、積極的に対外交流を深めることで、入会候補者の情報収集に奮励します。そして、志を同じくする仲間を増やすと共に、効果的な対外的な交流を推進することで、互いを理解し合う心を育み、人と人との繋がりや信頼関係を構築し、会員拡大に繋げて参ります。また、選挙権が18歳以上へ引き下げられ、西川町の有権者に対し地域の未来を選択する義務と責任を持たせるため、自分のまちの未来について真剣に考える機会を提供し、自分のまちに関心を持てるようにすると共に未来の明るい自分のまちを選択する選挙の投票率の向上に繋げる運動を展開して参ります。

拡大の意義と青年会議所の本質を理解し、会員が自らの意志で会員拡大を行い、多くの市民を巻き込み、同じ志を持った仲間が増え、未来の自分のまちに関心を持てる機会を提供することが、自ずと繋がりをみせ、誰もが夢を描ける明るい寒河江西村山を創造します。